

「中国四国支部 平和都市ひろしま熊野筆西条酒蔵めぐりの旅」ご報告

報告者:令和元年11月15日 中国四国支部 事務局長 佐伯 克彦

開催日:令和元年10月20(日)

場所:原爆ドーム、マツダスタジアム、黄金山、筆の里工房、西条酒蔵巡り

出席者:14名

中国四国支部では総会の翌日にオプションツアー大人の修学旅行と称して、今年は「平和都市ひろしま 熊野筆 西条酒蔵めぐりの旅」を楽しみました。晴天に恵まれ有志 14 名が2台に分乗し、車中では会話が弾み、広島銘菓やおつまみも賞味しました。まずは広島市平和公園、原爆ドームをバックに記念撮影、マツダスタジアム、赤色のローソン、マツダ本社付近をドライブ、黄金山の頂からマツダ工場、宮島をはじめ多島美の景観を楽しみました。その後、有料道路を使って安芸郡熊野町にある筆の里工房を目指しました。ワールドカップ女子サッカーで、なでしこジャパンが優勝して国民栄誉賞の記念品として贈呈された化粧筆は熊野筆でした。毛筆、絵筆など含めて日本シェア 80%を占めているそうです。博物館、工房見学、職人さんとお話して理解を深めました。体験コーナーもあり、充実した時間でした。その頃、東広島市西条町に移動して蔵人の賄いメシから生まれた「美酒鍋」を御膳セットでいただきました。お腹を満たしたあとは「賀茂鶴」「白牡丹」の白壁の酒蔵をめぐり、酒造工程を理解、試飲、ショッピングを楽しみました。仕込み水で入れた煎茶(宇治茶)も楽しみ奥様方にも喜ばれました。毎年、中国四国支部では、総会の翌日にオプションツアーを開催して相互親睦の場として実施しています。最近はお夫婦で参加される方も多いです。来年も計画するつもりです。参加してみませんか？